



2020年2月20日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 千 趣 会
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 梶 原 健 司
(コード番号：8165、東証第一部)
問 合 せ 先 コーポレート本部長 高橋 哲也
(TEL. 06-6881-3220)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2020年2月20日開催の取締役会において、2019年12月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを2020年3月26日開催予定の当社第75期定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

(1) 普通株式

	決定額	直近の配当予想 (2019年12月20日)	前期実績 (2018年12月期)
基準日	2019年12月31日	同左	2018年12月31日
1株当たり配当金	2円00銭	同左	0円00銭
配当金の総額	80百万円	—	—
効力発生日	2020年3月27日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

(2) A種優先株

	決定額	直近の配当予想 (2019年2月8日)	前期実績 (2018年12月期)
基準日	2019年12月31日	同左	2018年12月31日
1株当たり配当金	20,000,000円00銭	同左	15,178,083円00銭
配当金の総額	100百万円	—	75百万円
効力発生日	2020年3月27日	—	2019年3月29日
配当原資	利益剰余金	—	資本剰余金

2. 理由

当社グループは、配当性向を考慮し安定的な配当の維持及び業績に応じた適正な利益還元を基本としておりますが、2017年12月期以降は、経営の安定性・安全性の観点より自己資本の拡充を最優先課題として、無配を継続しておりました。

当社グループにおいては、早期の業績回復及び安定化を実現するために抜本的な事業構造改革が必要と判断し、2018年10月において、2019年度より始まり2021年度を最終年度とする新たな中期経営計画を作成し、通信販売事業を中心に事業構造改革を進めております。

2019年12月期につきましては、当期の業績動向や今後の財務状況等を総合的に検討いたしました結果、1株につき2円00銭の期末配当を実施させていただくこととしました。

なお、A種優先株式の配当金額につきましては、定款の定めに基づき計算した金額であります。

(参考) 年間配当の内訳

(1) 普通株式

	1株当たり年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
当 期 実 績 (2019年12月期)	0円00銭	2円00銭	2円00銭
前 期 実 績 (2018年12月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

(2) A種優先株式

	1株当たり年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
当 期 実 績 (2019年12月期)	20,000,000円00銭	20,000,000円00銭	40,000,000円00銭
前 期 実 績 (2018年12月期)	15,178,083円00銭	15,178,083円00銭	30,356,166円00銭

以上